

●下記の検査項目で、緊急報告値が検出された場合は、測定後速やかにFAXまたは個別電話でご報告申し上げます。但し、予め異常値が予知されている場合（疾患名が確定している場合等）、または検体の性状が溶血血清、乳糜血清等で検査結果に影響するようなものである場合は、緊急報告の対象としないことがありますのでご了承ください。

	検査項目名	緊急報告範囲	基準値
血液学	白血球数 (WBC)	10以下、250以上 (10 ² /μL)	M:39~98、F:35~91 (10 ² /μL)
	血色素量 (ヘモグロビン、Hb) * ¹	5.0以下 (g/dL)	M:13.0~17.0、F:11.6~15.6 (g/dL)
	血小板数 (PLT)* ¹	3以下、100以上 (10 ⁴ /μL)	13.0~35.0 (10 ⁴ /μL)
	白血球像* ²	プラスト出現	好中球 40.0~70.0 (%) 桿状核球 2.0~10.0 (%) 分葉核球 38.0~67.0 (%) リンパ球 20.0~50.0 (%) 単球 2.0~9.0 (%) 好酸球 0.0~8.0 (%) 好塩基球 0.0~2.0 (%)
	プロトロンビン時間-INR (PT-INR)	3.00以上	0.85~1.15
	生化学	グルコース	50以下、500以上 (mg/dL)
AST (GOT)		500以上 (U/L)	9~38 (U/L)
ALT (GPT)		500以上 (U/L)	5~39 (U/L)
LD (LDH) (乳酸脱水素酵素) (IFCC)		1,000以上 (U/L)	124~222 (U/L)
血清アミラーゼ (S-AMY)		1,000以上 (U/L)	37~124 (U/L)
総ビリルビン (T-BIL)* ³		12.0以上 (mg/dL)	0.2~1.2 (mg/dL)
ナトリウム (Na)* ¹		110以下、170以上 (mmol/L)	135~147 (mmol/L)
カリウム (K)* ¹		2.5以下、6.5以上 (mmol/L)	3.6~5.0 (mmol/L)
カルシウム (Ca)* ¹		6.0以下、12.0以上 (mg/dL)	8.6~10.1 (mg/dL)
尿素窒素 (UN)* ¹		80以上	8~20 (mg/dL)
CK (CPK)		1,000以上 (U/L)	M:40~220、F:30~190 (U/L)
免疫	直接クームス試験 (新生児)	陽性	陰性
細菌	血液 培養* ⁴	菌の検出	細菌検出せず
	髄液・その他無菌的材料 塗抹・培養	菌の検出	細菌検出せず
	抗酸菌 塗抹	陽性	陰性

緊急報告対象項目とその基準

	検査項目名	緊急報告基準値	有効治療濃度
薬物検査	フェノバルビタール	60.0以上 (μg/mL)	15.0~40.0 (μg/mL)
	ブリミドン	15.0以上 (μg/mL)	5.0~12.0 (μg/mL)
	フェニトイン	30.0以上 (μg/mL)	10.0~20.0 (μg/mL)
	カルバマゼピン	12.0以上 (μg/mL)	4.0~12.0 (μg/mL)
	バルプロ酸	150.0以上 (μg/mL)	50.0~100.0 (μg/mL)
	エトスクシמיד	120.0以上 (μg/mL)	40.0~100.0 (μg/mL)
	リチウム	1.50以上 (mEq/L)	0.40~1.20 (mEq/L)
	ジゴキシン	2.5以上 (ng/mL)	0.9~2.0 (ng/mL)
	テオフィリン	25.0以上 (μg/mL)	10.0~20.0 (μg/mL)
	プロカインアミド	12.0以上 (μg/mL)	4.0~10.0 (μg/mL)
	リドカイン	6.0以上 (μg/mL)	1.2~5.0 (μg/mL)
	サリチル酸	300以上 (μg/mL)	100~250 (μg/mL)
	メトトレキサート	48時間値：1以上 (μmol/L)	(危険限界濃度) (μmol/L) 24時間値：10以上 48時間値：1以上 72時間値：0.1以上

*1：透析患者検体は除外

*2：初診者より検出した場合のみ

*3：新生児は除外

*4：ボトルに陽性反応が認められた時点で培養液の塗抹検査を実施してFAXにて中間報告いたします。同定菌名が確定した時点および感受性の結果が確定した時点につきましても、上記に加え中間報告いたします。